Fuji Heavy Industries Ltd Health Insurance Society
OTA GENERAL HOSPITAL PR BROCHURE

総合太田病院だより hope ホープ

2004.1.1
No.005

【医学まめ知識】飲む機会が多いこの時期！
お酒との上手な関係

医療安全を推進するために
患者様からも遠慮のないご指摘を!!

年頭にあたって

総合太田病院
看護部長
天笠 恭子

新年明けましておめでとうございます。

今年も地域の皆さんにとって、健康で輝かしい年でありますようお祈りいたします。

さて、近年医療費の自己負担額の増加やインターネットの普及などによって、患者様の医療・健康に対する関心が高まり、医療に対するニーズが高度化・多様化し、また、それと共に、医療事故報道の増加が患者様の医療への不安や医療不信につながってきております。こうした患者様の医療機関・医療サービスに対する不信感は、医療者・患者様双方にとって良い結果を生み出しません。そこで求められることは、患者様、医療スタッフが共に満足のできる医療を目指すことが大切ではないかと思います。すなわち、より安全に患者様志向の医療・看護を提供するということです。

そのためにまず一つとして患者様、ご家族が十分に説明を受け、主体的に治療に参加できるような関わり方をしていくこと。二つ目として患者様の意見や希望を聞く機会を得（ご意見箱の活用）、患者様本意の医療が提供できるように、また、多くの意見からシステムや環境を改善し、患者様サービスにつなげていくことが大切だと考えます。　ハードな面に対する指摘には、すぐ対応できないこともありますが、接遇面では職員一人ひとりの努力で解決できると思います。信頼関係の構築が医療の質を問う以前に必要なことであります。

以上のことをふまえ、総合太田病院の職員が一丸となって実施していきたいと考えます。

これからも地域の皆さんに信頼される病院を目指し努力をしていきたいと思います。

皆様にお願い

医療安全を推進するために 患者様からも遠慮ないご指摘を!!

関連記事は4ページに

去る11月23日～29日は「医療安全推進週間」でした。この「医療安全推進週間」が全国的に制定されたのは2001年ですが、医療の現場において、事故を防ぎ、患者様の安全を確保するのは大変大切なことです。当院でも、医療安全委員会を中心に、様々な取り組みを行っています。

例えば職員を対象とする研修を催し、医療事故の事例や対策などを勉強しているほか、各人が現場で日常的に体験した“ヒヤリ・ハット”体験を積極的に報告してもらっています。こうして集まった情報は定期的に各部門の責任者にみてもらうと共に、各事例を分析して具体的な対策を講じた上で、現場にフィードバックするようにしています。「リストバンド」使用などはこのような取り組みの中から生み出されたものです。また「医療安全推進週間」には、委員会メンバーが話し合って当院独自の標語を募集したり、医療安全大会などを開催しています。また優秀な標語は「安全標語カレンダー」を制作して各部門に配布したりしています。

医療の安全を推進するためには、スタッフが日常の仕事の中で意識を高めることはもちろん、患者様ご自身も医療における主体者意識を持ち、疑問点を遠慮なく指摘していただきたいのです。

例えば「今日の注射はいつもと違う」などといったご指摘が、医療事故を未然に防ぐ一助となり得るのです。投書箱などを通じて、またはメールやお手紙でも結構ですので、どしどし意見をお寄せ下さい。医療安全の推進には到達点はなく、課題は数多くありますが、今後とも一つひとつ解決を図っていきたいと考えています。

メールアドレス
mailbox@ota-hosp.or.jp

※メールの内容によっては、お返事が遅れる場合がございます。ご了承ください。

Technical Preview PART 2

より良い医療と看護のために

【看護支援システム導入】

今まで、入院患者様の検温データなどは、看護師により手書きで集めていました。この看護支援システムの導入により、データを迅速に収集し、そのデータを活かした医師による診断などが可能になりました。

【医学まめ知識】

飲む機会が多いこの時期!

お酒との上手な関係

酒は「百薬の長」といって、古来より最も親しまれてきた嗜好品の一つです。その反面、飲み過ぎれば様々な障害を引き起こします。今回は、時節柄よく話題に昇る「お酒との上手な関係」について考えてみたいと思います。

今回の講師

総合太田病院
医局長兼内科部長
道又敏夫

STEP 1

まずはお酒を飲むと、良い点は?

「百薬の長」といわれるその訳は

適量の飲酒では

① ストレスの解消
② 食欲の増進
③ 善玉コレステロールを増やし動脈硬化の防止

など健康に良い作用があります。

STEP 2

でも、飲み過ぎると、どうなるの?

飲み過ぎるとこわいその訳は

① 肝臓障害
② 胃潰瘍
③ 膵臓障害

などを引き起こす事も…

STEP 3

では、正しいお酒とのつきあい方は?

自分の適量を知りゆっくり味わって飲む

アルコールは肝臓で分解され、悪酔いや二日酔いの原因となるアセトアルデヒドとなり、さらに肝臓にあるアセトアルデヒドを分解する酵素(ALDH)※によって酢酸に分解されます。つまり、このALDHの活性が高いか、低いかによってお酒の強いか、弱いかが遺伝的に決まってくるのです。アルコールを摂取すると **●顔や体が赤くなる ●ドキドキする ●眠くなる**といった人は、このALDHの活性が低いアルコールに弱い体質と思われるので注意が必要です。たとえALDHの活性が高い人でも、飲み過ぎによる弊害は変わりませんので過信は禁物です。お酒を飲む時は自分の適量を知り、ゆっくり味わいながら飲むことが大切です。

※ALDH(アセトアルデヒド脱水素酵素)

総合太田病院の創世史【最終回】

今昔ものがたり

新生・太田病院の誕生

——文＝付属看護学院 事務長 武 正 菊 夫

昭和21年1月10日、八幡寮の一棟で太田病院が発足

昭和20年晩秋。厚生省保険局長への粘り強い交渉がついに功を奏した。即ち、中島飛行機健保組合の権利義務は、元従業員家族及び地域社会に貢献する目的での医療機関設置を条件として、富士産業健保組合が受け継いでよろしいというものだ。悲願である病院再建へ向けて次にやるべきことは、爆撃をまぬがれ、応急の診療場所と見込んだ中島の第一暁生職員寮6棟（八幡地内）の接収解除である。11月10日、富士産業健保組合理事長 佐久間次郎を代表として、米第8軍11軍団下歩兵第97師団長あて返還許可申請書を提出。12月に至り、連合軍第77軍政本部のスプリンガー陸軍中佐より、「病院開設であれば接収対象とせず」との通知を受けた。

かくして所有権を持つ富士産業株式会社と土地建物の賃貸契約を結ぶと同時に、散逸した医療資材の確保や元中島の解雇職員への連絡などが夜を徹して行われることになる。更に、診療再開を待ちきれず荒れはじめた生活困窮者へは、無料診療券を配付して待機を促すことにより、銀翼への夢を失った人々に落ち着きが戻りはじめた。開院の態勢が整ったのは、昭和21年1月10日のことであり、この日を開院記念日と定める。当日の様子は、初代婦長 田中静子氏の手記に詳しい。「その日の朝、私たち職員は1階の集談室に集まり、畳に正座して渡辺治生病院長の言葉を待った。医師3名、薬剤師2名、看護婦4名、事務員など10名、計19名による再出発である。先生は医の倫理を説かれ、太田病院の使命は地域の人々に貢献することだと言われた。私たちは感激し、こみ上げるものを押さえかねた。」薬や資材は絶対不足の中、切れない注射針を砥石で研ぎつつも職員の士気は高い。太田病院は力強く歩みはじめたのである。（完）

ほっとるーむ

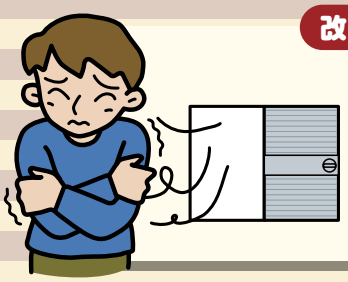
改善しました

子供の付き添いをしていると、目が離せないので食事を買いに行く暇がありません。

小児科・小児外科病棟に入院されている患者様の付き添いの方を対象に、売店・食堂業者（パスタパスタ）の協力を得まして、出前を始めました。ご利用ください。詳しくは、病棟看護室にお問い合わせください。

改善しました

病院の西側の出入り口が、冬になると風が院内に入り込み非常に寒い。



暖房機を西出入り口付近に設置いたしました。

「業務改善委員会」とは

患者様からのご意見・ご要望を基に、今後患者様によりよい医療・サービスを提供できるよう改善に努めることを目的とした委員会です。

投書箱設置場所

- 1F 総合受付待合所
- 2F～5F 中央エレベーター前

INFORMATION ボランティアさん 募集

自動再来受付機・医療費自動精算機等の手助け、歩行介助、診察申込書の代筆等、さまざまなボランティアを募集しています。経験の有無は問いませんのでご希望される方はお問い合わせください。

お問い合わせ先：看護部長（天笠）・人事課長（大川）
電話 ☎0120-44-9841・0276-22-6631㈹

仕組み 患者様からのご意見・ご要望を投書箱から回収（週１回月曜日に回収） ▶▶ 業務改善委員会で検討 ▶▶ 改善へ

富士重工業健康保険組合
総合太田病院
TEL.0276-22-6631㈹ FAX.0276-25-7498
〒373-8585 群馬県太田市八幡町29-5 http://www.ota-hosp.or.jp